

ルーツは福岡 夢は世界へ 集う我ら 広がる絆

～第10回海外福岡県人会世界大会が本県で開催されました～

11月6日(水)から9日(土)までの4日間、福岡県において「第10回海外福岡県人会世界大会」が開催されました。この世界大会は、世界各地にある福岡県人会の方々が一堂に会し、平成4年から3年ごとに開催されているもので、福岡県での開催は6年ぶりとなります。

海外福岡県人会代表者による議長表敬訪問

11月6日

世界大会に参加するために来福された海外福岡県人会の代表者の皆さんが栗原渉議長を訪問されました。栗原議長は、「海外福岡県人会の皆様には、常日頃から本県と海外の懸け橋として、友好と交流を発展させるためにご尽力いただいております。それぞれの国と福岡県の友好発展のため、皆様方とさらなる交流を深めてまいりますとともに、皆様の故郷である福岡をより一層魅力ある場所にしていきたいと考えております」と挨拶しました。



**ふくおか
県議会だより**

第33号

福岡県議会ホームページ▶
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp>

携帯電話向けサイト▶
<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/m>

記念式典・歓迎レセプション

11月6日

海外福岡県人会、国内関係者の約650人が参加して、記念式典及び歓迎レセプションが福岡市内のホテルで開催されました。栗原議長は、平成29年7月九州北部豪雨災害の際、世界各地の県人会から寄せられた支援に対し感謝の言葉を述べるとともに、「今回の大会で実施されるさまざまなプログラムを通じ、絆をより強固にする」とともに、県人会の活動が次の世代へもしっかりと受け継がれることを願っております」と挨拶しました。



挨拶する栗原議長



歓迎レセプションの様子

さよならパーティー

11月9日

福岡市内のホテルに約300人が参加して「さよならパーティー」が開催され、4日間の世界大会が幕を閉じました。栗原議長は、「この4日間にわたる様々な行事を通じて現在の福岡の様子を知っていただき、県人会同士の連携と絆を深められたことと思います。私も多くの海外県人会の皆様とお話させていただき、担い手として若い方々をどうつないでいくかという共通課題に対し、移住者子弟留学制度などの交流事業を引き続き充実させていかなければならないと思います」と挨拶しました。次回は、3年後の2022年（令和4年）にペルーで開催される予定です。



参加者全員による炭坑節総踊り



県人会カラオケ大会 議長賞表彰

移住者子弟留学制度50周年記念式典・懇親会

11月7日

福岡市内のホテルで、移住者子弟留学制度50周年記念式典及び懇親会が開催されました。この留学生制度により、総勢445人も多くの留学生が、故郷である福岡県で学び、それぞれの県人会において大いに活躍されております。栗原議長は、「留学中に得られたさまざまな経験や築いた友好関係を大切にしながら、それぞれの県人会を盛り上げていただきますよう期待します」と挨拶しました。



留学生OBからの花束贈呈

令和元年9月

定例会の概要

9月定例会は、9月12日に召集され、会期中に設置された決算特別委員会を含め、10月16日まで35日間の会期で審議が行われました。

今定例会には、令和元年7月及び8月の大雨災害の復旧・復興に要する経費などの補正予算議案2件に加え、「福岡県宿泊税条例の一部を改正する条例の制定について」など条例議案9件、工事請負契約の締結に関する議案2件、経費負担に関する議案6件、人事に関する議案2件、そして「平成30年度福岡県一般会計決算」など決算関係議案20件、計41件の議案が知事より提出されました。

また、議員提出議案として、「観光王国九州とともに輝く福岡県観光振興条例の一部を改正する条例の制定について」1件を提出しました。

審議に当たっては、8月の大雨災害における被災者救済と復旧対策、JR日田彦山線の復旧問題、保健医療問題、福祉労働問題、環境問題、農林水産問題、教育問題、警察問題など県政全般にわたり活発な議論が交わされました。

審議の結果、決算関係議案を除く22件について、いずれも原案のとおり可決または同意されました。また、決算関係議案20件についても、決算特別委員会において熱心な議論が行われ、認定、または原案可決及び認定されました。（6面に決算特別委員会の審査内容のまとめを掲載しています。）